

平成29年 1月12日

保護者の皆様へ

奈良県立平城高等学校
校長 沼田 守弘

大学入試等にかかる指定校推薦校内選考方法の変更について

初春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本校教育活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本校では、第3学年において、私立大学等への指定校推薦を希望する生徒に対しては、これまで、9月初旬に、二度の校内選考を実施してきました。しかし、二度の選考を行うことでかえって進路目標を見失ってしまう生徒や、二度にわたる選考からもれてしまい、受験意欲をなくしてしまう生徒が複数見受けられるようになりました。また、実力を養成すべき大事な時期に、選考書類を整えるために学習時間を確保できなくなる生徒も、散見されるようになりました。こうした事態を受け、他校の例も参考にしながら、選考方法の見直しについて、校内で度重なる検討を加えた結果、二度の機会を提示することが、第一志望合格に向け、「最後まで諦めない生徒」を育成するという、本校の教育目標の実現と相容れない面もあるとの判断に立ち、平成29年度からは、下記のとおり、募集方法を変更することといたしました。

保護者の皆様におかれましては、変更の主旨を十分ご理解いただき、生徒の進路実現に向け、引き続きご協力ご支援いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 指定校推薦受検希望者の募集方法

- (1) 第3学年9月初旬に、一般コース・教育コース同時に一度のみ募集を行う。
- (2) 受験を希望する生徒は、担任と面談後、必要書類を期限内に提出する。

2 選考条件

- (1) 大学指定の条件（成績・履修科目等）を満たし、第一志望の大学・学部・学科であること。
- (2) 平城高校生として推薦にふさわしい人物であること。
- (3) 合格後、入学が確約できる生徒。